

みんなファンド 2007 年度 助成事業報告書

平成 20 年 3 月 12 日

団体名	特定非営利活動法人 ふあるま・ねっと・みやぎ		
事業名	「NPO 法人ふあるま・ねっと・みやぎ」を紹介するパンフレットの作成		
連絡担当者お名前	戸田紘子		
担当者	電話	F A X	
	E-Mail		
<p>助成金を使って行った事業について、記述してください。 (活動の様子の写真や、関連資料などありましたら、あわせてお送りください)</p> <p>当法人の設立趣旨や活動内容を分かりやすい形で PR するために、パンフレットの作成はかねてからの念願であったが、設立 4 年目にしてやっと実現できた。</p> <p>パンフレットは対象別に 2 種類作成した。</p> <p>一般向け 1000 部 内容：* 設立趣旨 * 活動目的 * 活動内容(出前講座) * 活動実績 * 出前講座申込書 * 入会案内 仕様： A4、カラー、三つ折</p> <p>医療職向け 1000 部 内容：* 設立趣旨 * 活動目的 * 活動内容(研修会、薬食ビジラン P-net) * 活動実績 * 薬食ビジラン P-net 申込書 * 入会案内 仕様： A4、カラー、三つ折</p>			
<p>今回の事業によって、団体全体の活動にどのような成果・効果がありましたか</p> <p>パンフレットの仕上がりが年度末になってしまったが、宮城県内各市町村の保健福祉担当部局および市民センター等にパンフレットを送付して、活動を PR した。新年度の出前講座申し込みを期待している。</p>			

今回の事業を、今後どのように展開していきますか
また、その際に必要なものは何ですか

設立以来3年間、仙台市内の保健福祉センターや市民センターなどで出前講座を実施してきたが、他の市町村においては石巻市、角田市、多賀城市、大和町などにとどまり、まだまだ実績に乏しい。宮城県全域での講座開催を目標としているので、今回作成したパンフレットを有効に使用し、できるだけ多くの市町村に出かけたいと思っている。地方での出前講座では講師派遣のみの場合と当法人の主催講座が考えられるが、いずれの場合も会場確保や受講生募集には地元自治体やマスコミとの連携が欠かせないと考え

助成金の使途内訳（具体的に記入してください）

収入の部

項目	金額（円）	内訳
ファンド助成金	100,000	
自己資金	10,000	寄付金
合計	110,000	

支出の部

項目	金額（円）	内訳
パンフレット作成		
一般向け	45,000	1,000部
医療職向け	45,000	1,000部
講座メニュー・料金表	5,000	1,000枚
原稿作成	15,000	写真・イラスト、会議費
合計	110,000	

ファンドに寄付をいただいた方々へのメッセージを丁寧にご挨拶申し上げます。

おかげさまで、設立以来の念願であった活動紹介・参加案内用のパンフレット 2 種を作成することができました。心から感謝申し上げます。

設立の目的に沿った活動を進めていくために、このパンフレットは大きな役割を持つものと考えますので、有効に活用させていただきたいと思っております。

活動範囲を拡げて、一人でも多くの方に医薬品や健康食品などの正しい情報を伝えていくことで、ご寄付を下さった皆さまのお気持ちに応えていきたいと考えております。